



国分寺小 校長室だより

椎の木陰

～第3回学校運営協議会号～ 令和元年10月21日

第3回学校運営協議会の概要のお知らせ

- 1 期日 令和元年10月17日（木）
- 2 場所 国分寺小学校 図書室
- 3 学校運営協議会参加委員並びに地域学校協働活動推進委員 参加者数計7名
- 4 傍聴人 0名
- 5 開催内容

(1) あいさつ 学校運営協議会会長

(2) 協議

I 学校経営状況について

【説明】（学校長）

- 「時を守り」…集合は早くなった。整然とした集合が課題。
- 「場を清め」…学習環境作りは進んでいる。子どもの努力を認め続けることが課題。
- 「礼を正す」…後期力を入れている内容。思いやりある言葉遣い、学習姿勢が課題。
※正しい学習姿勢を身に付けるための立腰の時間（1分程度）を導入しようと考えている。
- 「職員研修」…学校課題研修、グループ研修、S&Uコラボ事業授業研究会の実施。
- 「小中一貫教育の推進」…国分寺中区全教員参加の研修会の実施。
※国東小・国中にて公開授業を今年度中に実施予定
- 「子ども達のゲーム使用」…いじめにいたるケースがある。
※家庭との連携が必要と考えている。（12月の保護者懇談会で投げ掛ける予定）
- 「未来プロジェクト」…国中生と交流活動を清掃活動をテーマに実施。
- 「児童指導」…困り感を物児童に寄り添い指導を行い、学校全体で落ち着く間を増している。
- 「道徳教育」…道徳授業の公開。
※ふれあい祭りの自由参観と12月の授業参観で全学級実施
- 「定期健康診断結果」…治療勧告を進める。
※歯科の治療率は向上しているが、眼科など他の知立率が上がらない状況
- 「体力の向上」…体育授業の準備運動の工夫や補強運動の導入に取り組み始めた。

【質疑・感想】

(1) 〈ゲームといじめの関係性について〉

- 委員意見 ゲームといじめの関係性について教えて欲しい。
- 学校説明 ネットゲームの勝ち負けから誹謗中傷などのトラブル（いじめの構図）が発生してしまうことがある。
- 委員意見 中学校でも同じようなケースが見られる。
- 委員意見 友達と仲良く遊びたいという子どもの本質は変わっていないと思う。昔の公園での遊びの構図が、ネット上で繰り広げられる状況であると考えられる。顔の見えない世界であることの怖さを学校と保護者が連携し子ども達に考えさせてほしい。
- 委員意見 保護者は、子ども達のゲーム使用の状況や環境を把握しているのか。
- 委員意見 道具の使用法に精通していない方も多く、十分に子どもの使用状況を把握されていないことはあるものとする。
- 委員意見 実態を捉えずに使用させている状況下では、最悪の事態も想像できるのではないか。
- 学校説明 学校では、セーフティーネットの張りようがない事案である。学校は、今後も多くの場面で子ども達とご家庭に対し、ゲーム等の安全な使用について呼びかけていくが、最終的にはご家庭で子ども達のゲーム等の使用状況や環境に注意を常に払っていただくしかないと考えている。

(2) 〈学習姿勢や言葉づかいについて〉

- 委員意見 学習姿勢を良くするために行う立腰については、よいことではあるが親の躰けとしての責任であり、学校が努力するところかと疑問を感じる。
- 委員意見 みんなでやるから効果があるものもある。学校でやっていただくことも大事だと考える。
- 委員意見 義務教育は本当に基本であり、高校生になった息子が今になって小中での学びの大切さについて話している。子ども達が社会に出たときに困らないためにも必要なマナーや言葉づかいを大切に学校任せにすることなく、地域・家庭が力を合わせて教えていきたい。

II 働き方改革の進捗状況

【説明】（教頭）

- 「勤務時間」…ウィンバードを活用してPCで把握している。
- 「昨年度との勤務時間の比較」…長時間勤務者も全体的な勤務時間も減少している。
※勤務時間比較表や勤務時間分布図参照による説明
- 「対策として行っていること」
…勤務時間管理（週20時間、月80時間以上への声掛け等）、意識改革、業務の精選と効率化部活動指導体制の工夫・改善（合唱、プログラミング部、陸上）
学校運営体制の改善（チームで仕事をする）。

【質疑・感想】

- | | |
|------|---|
| 委員意見 | 若手の先生の長時間勤務は、社会的に取りざたされているがどうか。 |
| 学校説明 | 確かに若手教師の長時間勤務の傾向は本校にもある。 |
| 委員意見 | これは、若手育成の課題で、仕事に慣れていない教員が指標での評価を気にしていること
もあると考えている。評価の悪循環ではないか。また、ミドルリーダーの育成が叫ば
れているが現状はどうか。 |
| 学校説明 | 本校は、若手と50代教員がほとんどでミドルリーダー若干名しかいない。若手がす
でに学校の原動力となっているのが現状で負担も多く、長時間勤務に繋がりが
やすい環境ではある。しかし、本校の若手教員は、大変有望で優秀・勤勉であり、働
き方改革についても自らの問題として、それぞれの方法で取り組んでいる。今、最
も大切にすべきことは、若手教員の教育的な愛情と使命感を大切に、年長者が寄
り添って育つ土壌を管理職が整えることが重要だと考えている。 |
| 委員意見 | 民間では、働き方改革の現状はもっと厳しい状況である。 |
| 委員意見 | 仕事の家庭への持ち帰りの現状はどうか。 |
| 学校説明 | 現状では把握しきれていない。教材研究などは自宅で行っているものと考えて
いる。それぞれの教員がそれぞれの生活状況にあった働き方改革を見付け
られるように支援していきたい。 |

III 学校評価の進め方について

- 「小中一貫教育推進に向けての変更点」
…国分寺中学校区で評価項目内容の統一が図られた。
- 「教職員評価の変更点」…国中区統一の内容と国小独自の内容の二分野に分け実施。
- 「学校評価の活用」…評価実施後、部会や校務分掌・職員会議などで評価内容を精査し、改
善案をまとめ次年度の教育系作成に生かす。
- 「学校運営協議会での協議」…2月14日（金）学校運営協議会において、学校関係者評価を
行う。

IV 地域学校協働活動推進本部（学校支援地域本部）開設について

- 学習部会
 - ・今年度中に、昼休みと清掃の時間帯の巡視活動をスタートする。
 - ・次年度は教科支援にも、支援の輪を広げる。
- 安全部会
 - ・国小の子どもをみんなで守る会の公募を検討。各自治会に依頼文を作成し、配布する方
向で検討
- 環境部会
 - ・7月のクリーン活動を実施日固定で計画し、ボランティアの募集をお願いする。
 - ・その他の環境整備の依頼は、ボランティアの方々との関係が築けてから行う。

6 事務連絡

- (1) 次回開催期日 令和2年2月14日（金）
- (2) 協議内容 ○学校経営状況について ○学校評価について

校長謝辞

時間をかなり超過し、たくさんのご意見をいただきましたことに感謝申し上げます。
それぞれの内容におけるご意見を生かし、児童も職員も学びやすく働きやすい学校作りに努めて
参ります。今後とも、地域やPTAからのご支援をよろしくお願いいたします。
今回は、本年度最後の学校運営協議会となり、本年度の総決算の評価をしていただくことになり
ます。事前に資料をお送りいたしますので、お読みいただきまして、忌憚のないご意見を頂戴した
いと存じます。
本日は、誠にありがとうございました。